

2023 年度

1 子どもの成長に寄り添う 子育てと子育て

YMCA は、多様なサービスやプログラムを通して、子育て・子育ての両面から子ども一人ひとりの成長に寄り添っています。保育やアフタースクールといった安心の場づくり、ウエルネスや語学教室・国際交流といった出会いや成長につながる活動を提供しています。

三条保育園／高倉おさなご園

未就園児を対象に、保育園ならではの感触遊び、運動遊び、異年齢児との交流や育児相談などを行ってきた「Yわいひろば」には、年間 60 人ほどの参加があり、入園へ繋がるケースが増えてきました。分園では、通常保育のほかに子育て相談会も開催しています。また、お店屋さんごっこ遊びを通じて地域交流を楽しんだり、学習会に場所を提供したりして、本館の留学生との異文化交流も深めています。

アフタースクール

週に 5 回～2 回と参加頻度は子どもによって様々ですが、毎日平均して 20 名前後の子どもたちが放課後を過ごしました。宿題を済ませた後に、読書やおもちゃ遊び、広いホールで体を動かすなど、各自が思い思いに過ごし、異学年や別の学校の仲間との交流も深まり、みんなで楽しく過ごすことができました。「Amazon ほしいものリスト」からの寄贈品もいただき、子どもたちが楽しく安全に日常を過ごす機会を提供することができました。

英語教育

小学生を中心に、幼児から成人の方まで、幅広い層に受講いただきました。

小学生を対象とした季節の特別プログラムは、在籍生以外の方も対象としました。

また、YMCA 三条保育園へは、3～5 歳児を対象に月 1 回の英語に親しむプログラムを提供しました。



三条保育園



英語教育

DATA

YMCA 三条保育園
YMCA 高倉おさなご園

乳児（0 歳～2 歳）	41 人
幼児（3 歳～5 歳）	52 人
	93 人

アフタースクール

通常クラス	28 人
夏休みクラス	18 人
冬休みクラス	28 人
	74 人

英語教育

子ども英語教育	59 人
成人英語教育	19 人
	78 人

スイミング

泳力別の少人数グループ指導で、半年間にわたり、同じ目標をもつ仲間と共に週 1～2 回、楽しさと達成感を大切にしながら練習を行いました。日曜日には、プール全面を利用した水遊びや、日頃の練習の成果を確認するチャレンジカップ、クリスマス会を開催しました。水球クラスでは小中学生が練習し、今年度は他チームとの合同出場となりましたが、小学生区分・中学生男子区分・女子区分のすべての区分で全国ジュニアオリンピックカップに出場を果たしました。



障がい児スイミング

小学生から中学生まで、様々な学年と特性の子どもたちが毎週 1 回のクラスに参加し、水中でのボディコントロール能力を高め、水辺の事故から自分で身を守るようになること、水中での運動の楽しさを知ること、基礎体力の向上を目指して練習を行いました。

体操

年少～小学低学年向けの楽しく体を動かす運動遊び中心のクラスと、鉄棒・跳び箱・マット運動が苦手な子ども向けのクラスに、計 9 クラス 133 名が参加しました。楽しさをベースに、自らの向上心で身体を動かす楽しさを覚えることや苦手克服を目標とし、目標に向けて細やかなステップを踏む指導を大切にしました。年に 1 回のお楽しみとして全クラスを対象に行う遠足では、ホットケーキを手作りし、子どもたちやリーダーの豊かな交流の機会となりました。

サッカー／バスケットボール

宝ヶ池と三条 YMCA 本館（サッカー）、醍醐地域体育館（バスケットボール）を利用して行いました。サッカーは近隣 YMCA との練習試合や日曜日の特別練習会を開催、バスケットボールはプロバスケットボール B リーグの試合の招待を受けて観戦するなど、各地域の子どもたちとの交流も図りつつ、同じ目標を持つ仲間同士のつながりを大切に、プレイすることの楽しみを感じながら技術の向上を目指しました。

DATA

スイミング

通常クラス	676 人
夏期講習	306 人
冬期講習	61 人
春期講習	189 人
1,232 人	

体操

通常クラス	133 人
夏期講習	101 人
春期講習	121 人
355 人	

サッカー／バスケットボール

サッカー	34 人
バスケットボール	9 人
43 人	

野外／キャンプ 幼児・小学生・中高生

自然体験学習プログラム

学年別に 5 チームと、鉄道好きの子どもたち向けのチームに分かれ、月 1 回、年間 10 回の活動に 187 名が参加しました。新型コロナウイルス対策として 2 年間はソロテントを利用していましたが、久しぶりに大型テントを使った活動に戻し、テントの中で仲間と生活する楽しさを体験できるようになりました。



サマーキャンプ

活動拠点としての YMCA リトリートセンター（リトセン）を主軸とし、琵琶湖畔でいかだ作りをテーマとしたキャンプ、初心者向けの海のキャンプとして宮津市でのキャンプ、経験者向けの長期キャンプは香川県小豆島にある余島で行いました。毎年多くの子どもたちが利用するリトセンでは、幼児を対象に 1 泊と 2 泊、小学生を対象に 2～3 泊のほか、お盆の時期にはファミリーキャンプも開催しました。すべてのキャンプを通じて安全を守りつつ、子どもの年齢や体力に合わせてたくましく成長できる体験教育を行うことができました。

スキーキャンプ

近郊の滋賀県高島市で雪あそびからスキーまでの初心者向けを 6 キャンプ、志賀高原で初心者から上級者まで楽しめる 8 キャンプを行いました。1 月 1 日に発生した能登半島沖地震の影響を受け、年始に予定していた立山（富山県）でのスキーキャンプは中止しました。今シーズンも、生まれて初めてスキーをした子どもからリピーターまで、たくさん子どもたちにスキーキャンプの魅力を感じてもらうことができました。

YMCA 自然が子どもを元気にする #Nature For Kids プロジェクト（文部科学省自然体験推進事業）

全国の YMCA が文部科学省の委託を受けて、「子どもたちの心身の健全な発達のための自然体験活動推進事業」を実施しました。京都 YMCA はリトリートセンターを会場に「冬休み・森のアートキャンプ」と称し、12 月の自然を活かして野外アート作りを目指すキャンプを行いました。参加した子どもたちは大人を驚かせるような多彩な作品を次々に生み出すだけでなく、作品展の企画、自作品のプレゼンテーションまでこなし、その取り組みは見事でした。

発達支援 サポートプログラム

月に 2 回の小学生ソーシャルスキルトレーニングクラスと月に 1 回の中高生向けクラス、年間 10 回の小学生向け野外活動を行いました。それぞれのクラスでは、参加する子ども一人ひとりの特性に合わせて、スタッフやリーダーが接し方を工夫し、子どもたちが置かれている環境に配慮することを大切に一人ひとりの成長を見守りました。

DATA

野外 / キャンプ

自然体験学習	187 人
サマーキャンプ	311 人
スキーキャンプ	155 人
スプリングキャンプ	18 人
671 人	

発達支援 / サポートプログラム

小学生	17 人
中高生	13 人
30 人	